

豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.18)

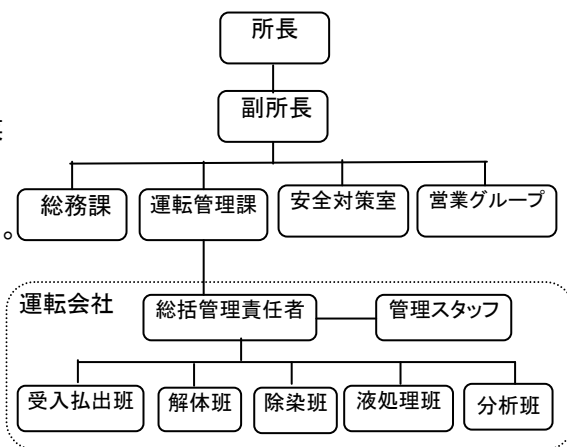
PCB廃棄物の受入と操業状況(9月)

豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)は9月1日より操業を開始しました。

8月で建設JVによる試運転を終え、9月からは日本環境安全事業(株)(JESCO)の管理下で右図の組織による本格操業の処理が始まっています。

現在、JESCO職員21名と運転会社94名の構成で操業しています。運転会社は、クボタ神鋼環境運転業務共同企業体(JV)です。

設計・工事・試運転を担当した(株)クボタと(株)神鋼環境ソリューションと同じ構成企業ですが、設計から試運転までの担当者とは異なり、これから9年7ヶ月間の操業期間、運転作業を専門に行っていく会社です。本年3月から教育や実務訓練を重ね、8月に行った試運転の引渡性能試験では、施設の運転をほぼ全て担当しました。



9月の受入台数		処理台数
コンデンサ	427台	384台
小型トランス	16台	14台
大型トランス	4台	3台

9月のPCB廃棄物の受入台数と処理台数は左表のとおりです。ただし、9月1日時点で試運転物として譲渡を受けたコンデンサが138台ありましたので、処理台数にはこの分が含まれています。

小型トランスと大型トランスの処理は計画通りに進んでいますが、コンデンサは先月号の「試運転の結果について」で説明しましたように、解体から容器洗浄、素子除染の長い連続処理工程で作業効率が悪い設備があるため、多少計画から遅れています。この作業性対策の第1回目の改修工事を9月28日～10月2日に行き検証した後に稼働再開します。また、第1回目に間に合わなかった装置類を第2回目改修工事として10月末に行う予定です。



受け入れたコンデンサ・小型トランスは自動立体倉庫で一時保管



小型トランス(計器用変成器)



受け入れた大型トランス第1号

早期登録・調整協力割引制度

PCB廃棄物の計画的な処理を行うため、平成17年4月1日から受付をスタートした「早期登録・調整協力割引制度」も、申込期限の平成18年3月31日まで残り半年を切りました。

豊田市内の保管事業者の方には6割以上のお申込をいただいております。ご協力ありがとうございます。

この制度にご協力いただきますと、処理料金の5%を割引いたします。

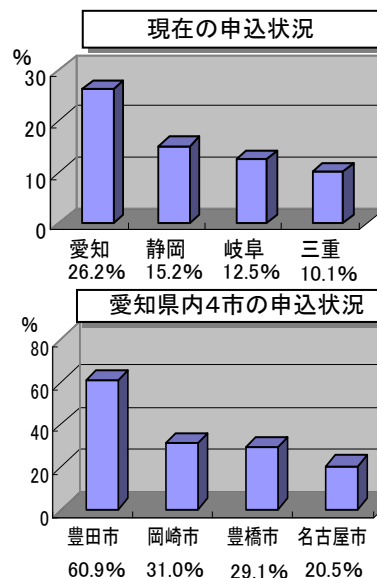
PCBを保管されている方でまだ登録のお済みでない方は、お早めの登録をお願いします。

制度の概要や、必要書類等については、

<http://www.jesconet.co.jp/p-htm/soukitouroku.htm>

をご覧ください。豊田事業所営業グループ(0565-25-3405)にお問い合わせください。

ご協力お願いいたします!



中小企業者等軽減制度

中小企業者等の皆様(一部除外あり)には、PCB廃棄物処理費用の一部を軽減する制度があります。

対象となる廃棄物は、

「トランス類(10kg以上)」と「コンデンサ類(10kg以上)」

です。

処理のご契約時に所定のお申込をいただくと、処理料金の**70%**を軽減します。

(「早期登録・調整協力割引制度」とあわせれば、処理料金の**75%引**になります！)

軽減措置の対象者、申込方法、申込手順等については、

<http://www.jesconet.co.jp/p-htm/hokan.htm>

をご覧ください。豊田事業所営業グループ(0565-25-3405)にお問い合わせください。



豊田市内の処理について

平成16年12月に豊田市が策定した「豊田市ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理計画」では豊田市内の高圧トランスや高圧コンデンサ等を優先して処理し、平成20年度末までに市内の処理対象物をすべて処分することを目標にしています。また、弊社も豊田市内のPCB廃棄物を優先的に処理することとしております。保管事業者の皆様の積極的な処理へのご協力をお願いします。

なお、コンデンサ1台、2台・・・といった台数が少ない保管者の皆様については、運搬業者の協力を得て、1台のトラックで1日3~4社を効率的に収集運搬することで、運搬費用を安く抑えられるメリットがあります。

このため、台数が少量の保管者の皆様については、処理時期を地域ごとにまとめさせていただく方向で計画しておりますので、可能な限りご協力をお願いします。

大まかなスケジュールは下記のとおりです。

○11月・・・市内北部地区(主に猿投地区以北の地区) ○12月~1月・・・市内中部地区(主に豊田市街地と周辺地区) ○1月~2月・・・市内南部地区(主に高岡、上郷地区)

施設見学者の状況

9月からの開業以降、豊田施設へ多くの方が見学されています。

見学された方の一例を挙げると、廃棄物研究財団理事長(9月15日)、北海道PCB廃棄物処理事業の地元である室蘭商工会議所(同21日)、(財)名古屋市都市産業振興公社資源循環型生産システム研究会(同22日)、豊田市井郷地区コミュニティ会議・環境安全委員会(同26日)等、豊田市内外からご来訪をいただきました。

この他にも保管事業者の企業の方のご見学もあり(9月計15団体13名)、豊田施設が安全確実に処理している状況を確認して頂いております。また、PCB廃棄物の処理事業に高い関心を抱いて頂いていることに感謝しております。今後も安全確実な事業の遂行を進めていきますのでよろしくお願いいたします。

なお、施設見学をご希望される方は、弊社HPに申込書を掲載しております。申込書の提出については、他の見学希望者との重複を避ける等日程調整が必要なので、事前に豊田事業所総務課(0565-25-3110)までご連絡して頂いた後、申込書にご記入のうえ提出頂きますようお願い申し上げます。



プレゼンテーションルームでご説明



見学者通路からの設備紹介

【施設見学申込に係るHPアドレス】

<http://www.jesconet.co.jp/p-htm/toyotakengaku.htm>

連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/p-htm/toyota.htm>